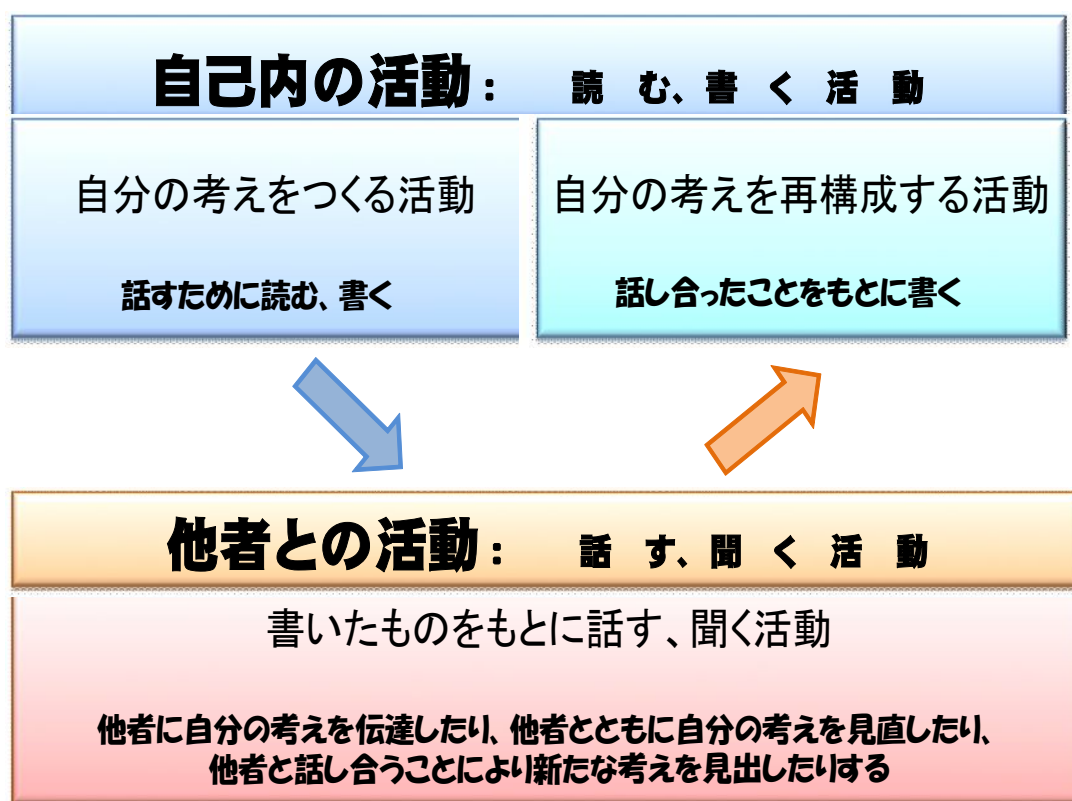


## (1) 言語活動とは何ですか？

言語活動とは、何をさすのでしょうか。私たちは日常生活の中で人と話したり、人の話を聞いたり、読み書きをしたりしています。また、授業においても言語を使って学習内容を伝えています。そして、これら読む、書く、話す、聞く活動によって、私たちは思考したり判断したり表現したりすることが可能となります。

では、これから取り上げる言語活動とは何でしょうか。それは、読む、書く、話す、聞くを基本とする活動で、大別すると「自己内の活動」と「他者との活動」に分かれます。



平成21年度福岡県教育センター調査研究「思考力・判断力・表現力等を育てる各教科における言語活動の在り方」  
をもとに作成

この図のように、「自己内の活動」とは読む活動と書く活動を基本とし、言語を使って自分の考えをつくったり、自分の考えを再構成したりする活動です。「他者との活動」とは話す活動と聞く活動を基本とし、書いたものをもとに話したり、聞いたりする活動です。これら「自己内の活動」と「他者との活動」は相互に関連しており、その関係を表すと上図のように考えられます。

それでは、言語活動には具体的にどんな活動があるのか、考えていきましょう。

## (2) 言語活動を取り入れた学習活動にはどんなものがありますか？

### ○ 思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習活動

生徒の思考力・判断力・表現力等をはぐくむためには、基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動を充実させる必要があります。そのために、中央教育審議会答申の「学習指導要領改訂の基本的な考え方」の中で、以下のような学習活動が重要であるとされています。

#### ① 体験から感じ取ったことを表現する

(例) ○日常生活や体験的な学習活動の中で感じ取ったことを言葉や歌、絵、身体などを用いて表現する

#### ② 事実を正確に理解し伝達する

(例) ○身近な動植物の観察や地域の公共施設等の見学の結果を記述・報告する

#### ③ 概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする

(例) ○需要、供給などの概念で価格の変動をとらえて生産活動や消費活動に生かす

○衣食住や健康・安全に関する知識を活用して自分の生活を管理する

#### ④ 情報を分析・評価し、論述する

(例) ○学習や生活上の課題について、事柄を比較する、分類する、関連付けるなど考えるための技法を活用し、課題を整理する

○文章や資料を読んだ上で、自分の知識や経験に照らし合わせて、自分なりの考えをまとめて、A4・1枚(1000字程度)といった所与の条件の中で表現する

○自然事象や社会的事象に関する様々な情報や意見をグラフや図表などから読み取ったり、これらを用いて分かりやすく表現したりする

○自国や他国の歴史・文化・社会などについて調べ、分析したことを論述する

#### ⑤ 課題について、構想を立て実践し、評価・改善する

(例) ○理科の調査研究において、仮説を立てて、観察・実験を行い、その結果を整理し、考察し、まとめ、表現したり改善したりする

○芸術表現やものづくり等において、構想を練り、創作活動を行い、その結果を評価し、工夫・改善する

#### ⑥ 互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる

(例) ○予想や仮説の検証方法を考察する場面で、予想や仮説と検証方法を討論しながら考えを深め合う

○将来の予測に関する問題などにおいて、問答やディベートの形式を用いて議論を深め、より高次の解決策に至る経験をさせる

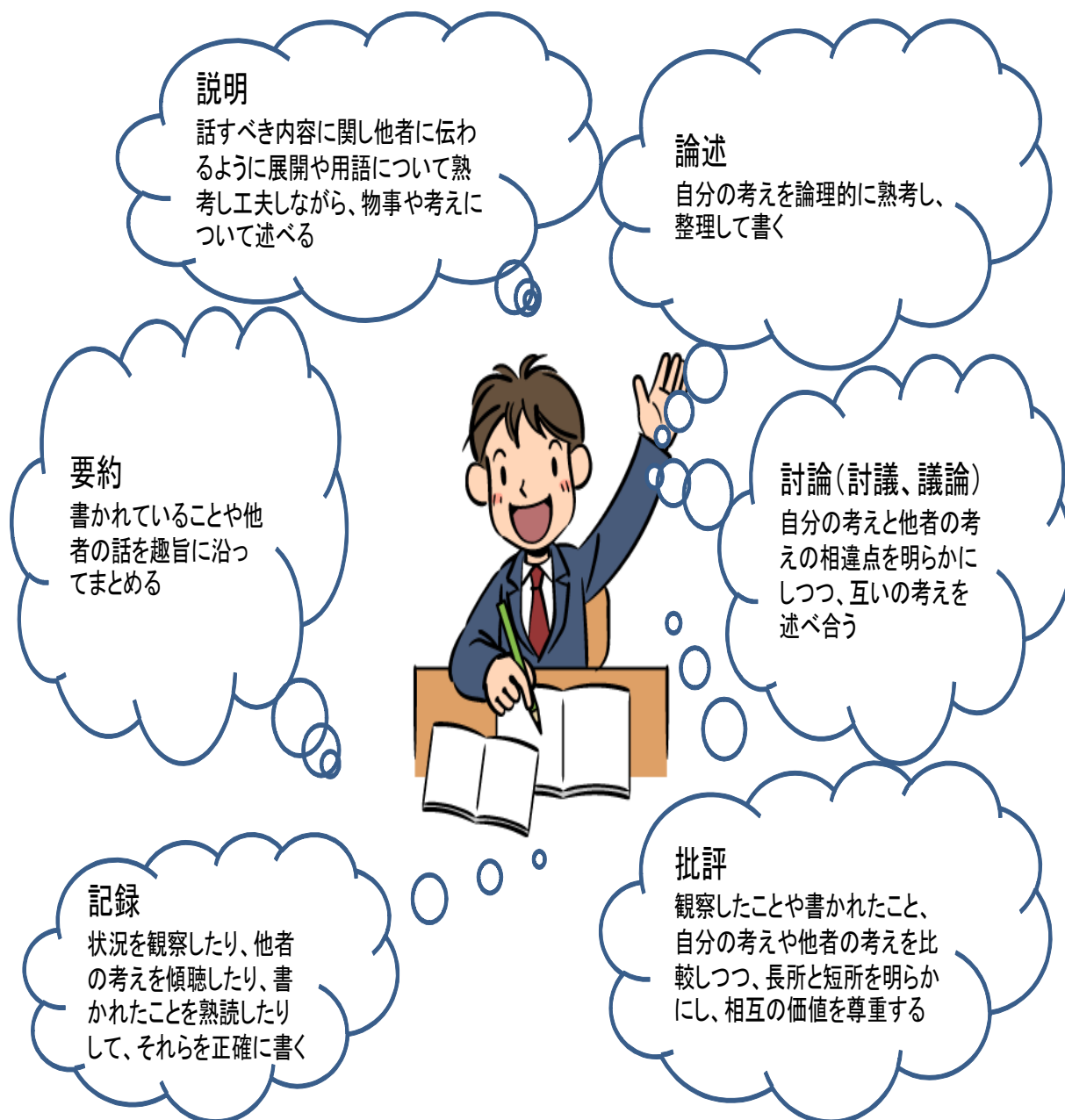
それぞれの学習活動の具体例からも、これらの学習活動はすべての教科で取り込まれるべきものであることがわかります。そうすることによって、言語に関する能力が高められ、効果的に思考力・判断力・表現力等の育成を図ることができると、中教審答申でも述べられています。ゆえに、上記6つの学習活動を各教科の授業に取り込む必要があるわけです。



### 3 言語活動とは、どんな活動のことですか？

#### ○ 言語活動の例

それでは、前ページの6つの学習活動に含まれる言語活動には、具体的にはどのようなものがあるのでしょうか。学習指導要領解説総則編では、各教科等において取り組む言語活動として、下図のものが示されています。実際に各単元を指導する際は、これらのいくつかを組合せて行うことも可能です。



なお、これらの活動のうち、記録、要約、説明、論述については、言語に関する能力を育成する中核的な教科である国語科において、小学校及び中学校を通じて例示されています。



### 3 言語活動とは、どんな活動のことですか？

#### ○ 「言語活動の充実に関する指導事例集」

「言語活動の充実に関する指導事例集【中学校版】」においては、次のような点を重視するよう求めています。

- 帰納・類推，演繹などの推論を用いて，説明し伝え合う活動を行う。
- 日常生活の中で気付いた問題について，自分の意見をまとめ説得力ある発表をする。
- 社会生活の中から話題を決め，それぞれの視点や考えを明らかにし，資料などを活用して話し合う。
- グループで協同的に問題を解決するため，学習の見通しを立てたり，調査や観察等の結果を分析し解釈したりする話し合いを行う。
- 新聞，読み物，統計その他の資料を基に，根拠に基づいて考えをまとめ報告書を作成する。
- 実験や観察の結果，調査結果などを整理し重点化し，相手に分かりやすく，ポスターやプレゼンテーション資料などに表現する。
- テーマを決めて複数の本や資料などを読み，内容を比較したり，批判的にとらえたりするなど，知識や考えを深める。

また、「同【高等学校版】」においては、次のような点を重視するよう求めています。



- 現代の社会生活で必要とされる実用的な文章を読んで内容を理解し，自分の考えをもって話し合う。
- 文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を，課題に応じて取捨選択してまとめる。
- 授業のまとめとして，その時間のポイントなどを説明する。
- 課題についての自分の考え方を板書し，どのようにすればよりよい考えや表現になるかを考える。
- 適切な主題を設定し，資料を活用して探究し，考えを論述する。
- 観察，実験などの結果を分析し解釈して自らの考えを導き出し，表現する。
- 学習の成果を互いに伝え合ったり，助言し合ったりして，新たな追究に向かう。
- 自己評価や相互評価を通して，自己の変容を確認する。



### (3) 各教科・科目の特質に応じた言語活動を取り入れた学習活動

学習指導要領では、各教科ごとにそれぞれの教科・科目の特質に応じた言語活動として、以下のような学習活動例が取り上げられています。

教科名 「科目（例）」	学習指導要領における記述例
国語 「国語表現」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な考え方ができる事柄について、幅広い情報を基に自分の考えをまとめ、発表したり討論したりする</li> <li>○詩歌をつくったり小説などを書いたり、鑑賞したことをまとめたりする</li> <li>○関心をもった事柄について調査したことを整理して、解説や論文などにまとめる</li> <li>○相手や目的に応じて、紹介、連絡、依頼などのための話をしたり文章を書いたりする</li> <li>○話題や題材などについて調べてまとめたことや考えたことを伝えるための資料を、図表や画像なども用いて編集する</li> </ul>
地理歴史 「世界史A」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現代世界の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、(中略)その成果を論述したり討論したりする</li> </ul>
公民 「現代社会」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種の統計、年鑑、白書、新聞、読み物、地図その他の資料を収集、選択し、それらを読み取り解釈する(中略)、観察、見学及び調査・研究したことを発表したり報告書にまとめたりする</li> </ul>
数学 「数学I」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自らの考えを数学的に表現し根拠を明らかにして説明したり、議論したりする</li> </ul>
理科 「化学基礎」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察、実験などの結果を分析し解釈して自らの考えを導き出し、それらを表現する</li> </ul>
保健体育「体育」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○筋道を立てて練習や作戦について話し合う</li> </ul>
芸術「音楽I」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽曲や演奏について根拠をもって批評する</li> </ul>
外国語 「英語表現I」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す</li> <li>○読み手や目的に応じて、簡潔に書く</li> <li>○聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する</li> </ul>
家庭 「家庭基礎」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもや高齢者など様々な人々と触れ合い、他者とのかかわる力を高める(中略)、衣食住などの生活における様々な事象を言葉や概念などを用いて考察する(中略)、判断が必要な場面を設けて理由や根拠を論述したり適切な解決方法を探究したりする</li> </ul>
情報 「情報の科学」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が主体的に考え、討議し、発表し合う</li> </ul>